

平成29年度予算要求について

水素社会の実現

<予算要求総額 57.0億円>

- (1) 燃料電池自動車等導入促進事業 6.3億円
- (2) 水素ステーション設備等導入促進事業 29.7億円
・燃料電池バス対応水素ステーションを補助対象に追加
- (3) 事業所向け再生可能エネルギー由来水素活用設備導入促進事業 4.8億円
・補助対象を拡大
- (4) 水素社会実現に向けた普及促進 0.4億円
・イベントの実施等により、水素エネルギーの意義や安全性等を広く都民に普及啓発する。
- (5) 中小GSの水素ステーション導入に向けた支援事業 0.1億円
・中小ガソリンスタンド事業者に対し、水素ステーション導入に向けた講習会の開催や、運営に係る資格取得支援を行う。
- (6) スマートエネルギーエリア形成推進事業（水素利活用設備への拡大） 11.1億円
・スマートエネルギーエリア形成推進事業の補助対象に水素関連製品を追加し、まちづくりにおける水素利活用を促進
- (7) 【新規】業務・産業用車両の水素利活用事業 等 4.5億円
・燃料電池業務・産業用車両の運用に関するデータ・ノウハウを蓄積するとともに関連事業者に提供し、普及拡大を図る等